

第86回日本選手権水泳競技大会水球競技
第27回全国女子水球競技大会

取材要項

-本大会取材をご希望の方は、本要項を必ずご一読下さい-

期 間	2010年10月1日(金)～3日(日) ※公式練習日／9月30日(木)
会 場	東京都・東京辰巳国際水泳場 東京都江東区辰巳2-8-10
報道受付	1階 メインエントランス

2010年9月

日本選手権水泳競技大会水球競技
実行委員会

大会実施概要

- 大会名称 第 86 回日本選手権水泳競技大会水球競技
第 27 回全国女子水球競技大会
- 主 催 財団法人日本水泳連盟(JASF)
- 主 管 東京都水泳協会
- 期 日 2010 年 10 月 1 日(金)~3 日(日)
- 会 場 東京辰巳国際水泳場(東京都江東区辰巳2-8-10)
- 放 送 J SPORTS
- 参加チーム 男子/8チーム
全日体大、三建 WARRIOR、日本大学、ブルボンウォーターポロクラブ柏崎
全中央大学、全慶應義塾、全筑波大学、稲泳会
- 女子/8チーム
日体クラブ、TOKUHARU、秀明英光高等学校、全藤村女子高等学校
藤村スイムスクール、コナミ SC 明石西新町、全びわこ成蹊スポーツ大学
東京女子体育大学
- 試合形式 トーナメント戦
- スケジュール 別紙プログラム参照
- 入場券詳細 10 月 3 日(日)のみ有料入場 当日販売/1,000 円(税込)
全席自由、小人・大人同額
- お問合せ 競技、大会および報道に関する問合せ
財団法人日本水泳連盟
03-3481-2306 (月~金/9:30~17:30)

報道各位

報道取材に関するお願い

2010年10月1日(金)～3日(日)に行われます、「第86回日本選手権水泳競技大会水球競技」ならびに「第27回全国女子水球競技大会」の取材について、ご案内致します。報道関係の皆様には支障なくご取材頂くために、下記の要領にて取材・報道体制を整えております。ご一読の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

尚、取材に関しましては、あくまでもスポーツ報道としての取材を対象としておりますので、スポーツ報道以外の目的での取材に関しては、必ず事前に当連盟事務局(03-3481-2306)までお問合せ下さい。

また、会場内での取材活動につきまして、当日の関係者の指示並びに下記の要項に著しく逸脱した場合は、ご取材をお断りする場合がございます。予めご了承下さい。

1. 取材について

(1) 報道受付

事前申請は行ないません。初回来場時に**名刺を2枚**ご持参下さい。受付にてADカードまたはビブスをお渡し致します。なお、ADカードは期間中自己管理となりますが、ビブスは毎日返却して頂きます。

フリーランスの方は、掲載媒体名、掲載日、掲載内容を明記した取材申請書を、受付にてご提出お願いします。

(2) 会場への入場について

報道受付は、1Fメインエントランスに設置しております。(受付開始時間は各日9:30～)

ご入場の際は、必ず報道受付にてご記帳をお願いいたします。

スペースの都合上、報道用の駐車場はございません。公共交通機関をご利用頂くか、周辺の一般駐車場をご利用願います。

(3) プレスワーキングルームについて

プレスワーキングルームをプールサイドに設けております。

利用可能時間は**各日競技開始1時間前～競技終了後1時間後**までとなります。時間厳守でお願いします。

電源付きデスクをワーキングルームに設置します

施設の都合上、臨時電話は設置できません。予めご了承をお願いします。

(4) インタビューについて

選手はミックスゾーンを経てダイビングプールに戻りますので、取材はミックスゾーンで行なって下さい。

(5) その他

プールアリーナ内は土足厳禁となっております。シューズカバー、サンダル等の上履きをご用意下さい。

会場内の選手席部分は立ち入り不可となります。

2. 大会期間中の取材についてのお願い

①ペン記者の皆様へ

- ・ プールサイド本部席横に、記者席をご用意致します。

②スチールカメラの皆様へ

- ・ 撮影場所はスタンド席、ゴール裏の2ヶ所となります。
 - ※ プールサイドのみ三脚の使用が可能で、スタンド席は一脚使用となります。
- ・ 報道目的以外の使用は、必ず当連盟事務局にお問合せ下さい。

③ENGクルーの皆様へ

- ・ 撮影場所はスタンド席、ゴール裏の2ヶ所となります。
- ・ 報道目的以外の使用は、必ず当連盟事務局にお問合せ下さい。

3.備考

インターネットメディア単体での取材申請は原則として受け付けておりません。

- ・ インターネットについては、報道機関が発行する新聞・定期刊行物のほか、スポーツニュース協会加盟社及びニュース番組で、それを補完するためのホームページ(無料による情報提供に限る)は静止画像の掲載が可能です。但し、上記報道機関においては、取材申請の許可は主たる媒体に対して行うもので、インターネット単体での申請はお受けしておりません。
- ・ インターネットに掲載した情報は無償で閲覧出来ることを大前提としており、有償での掲載はお断りしています。
- ・ 日本水泳連盟の権益を侵したり、特定の個人を誹謗・中傷するなど、水泳界にとって不利益となる活動を行った場合は、対応策を検討する場合もございます。

スイミングクラブや所属団体、本大会協賛各社は、報道とは別扱いとなります。

詳細は当連盟事務局(03-3481-2306)まで、お問合せ下さい。